

●トラック1:1日目

●背景:廊下(夕方)

(主人公、廊下を歩き生徒会室の前に)
(亜紗、ドアの向こうでしゃべる)

入ってください。

そんなところに立ってないでここに座って？

私からは初めましてになるでしょうか。

会長の加賀里亜紗です。

あなたをここに呼んだのは、あなたにとってとても大事な用事があるからです。判断つきますか？

(主人公「そ、素行は特に……」)

素行？ いえ、そういう呼び出しじゃないんですよ。

(亜紗、背中を向ける(窓の景色を見ている))

ニュースはよく見る方ですか？

(主人公「いえ、全然」)

……まあ、見なくても仕方ないですね。

……国が秘密裏に閣議決定させた法案をご存じ？

親世代に知られてはいけないことから秘密裏に作った法案で……その内容はこっそりと各校の校長先生や理事長にのみ伝達される。

なぜ学校の責任者のみなのか……。

それは子作りに関する法案だからです。

だって、驚くでしょう？

少子化のために……我々生徒にセックス実習をさせよう、だなんて。

情報漏洩のため、本来は校長先生と……校長先生から聞かされた私しか知らない。

生徒にも直接事情は説明せず経験させ、自然と性の悦びを楽しんでもらうものだったのだけど、キミには何度かほかの生徒会役員が経験させるために声かけたけど、中々機会をくれなかったから、こうして私が説明して、経験に挑んでもらう機会を作ったの。
どう？ 理解してくれた？

（主人公「そういうことだったんですね」）

……受け入れてくれたみたいで助かります。

では……、

セックスの担当は生徒会役員達。

キミの担当は私ですよ。

さあ……おちんぽを出しましょう。

ウフフ……興奮しましたか？

振り返って……逞しさをこんなにも……♥

勃起——名は体を表すと言いますけど、勃起したおちんぽはまさに硬そうですね。

さて……、

いまからメモを取らせていただきますね。

今日はおちんぽの情報を仕入れて……、

明日のメニューに反映していきます。

（主人公「あ、明日もあるんですか？」）

……当然明日も実施しますよ？

セックスは一日にしてならず……おちんぽの具合を見て、何日継続するかを決めていこうと思います。

匂いはどうでしょう……。

スンスンスン……。

はぁ……おしっこだけでなく……カウパー汁が滲んでますね。

ちょうど勃ってますし……硬さもチェックしましょう。

握りますね？

（亜紗、ペニスを握る）

……ん、かなりガチガチですね。

それに熱もこもってて……。

調べによると……この状態のおちんぽは、軽い興奮以上のものを溜め込んでいるようですね。射精の準備中と言うか……うん。

どうやら経験の有無が、おちんぽに出ているみたいで……。

さて。メモは終わりました。

お待たせしました。

少子化対策のセックス実習……始めましょうか？

今日のプレイは手コキです。

握りますね？

(ペニスを握る)

ふう……この熱を、スツキリさせていきます。

やりますよ？

ふう……んう……んう……。

それと——

乳首を貸してください。

ふう……ん、ん……と……。

シャツ、あげておいてください。

ありがとうございます。

では……

舐めます。

(乳首舐め開始)

ペロペロペろんんうう、チュツ、チュツ！

ちゅう～～……んむうう、ちゅ、ちゅ……チュツ！

男子は、ちゅうう、ちゅ、乳首を舐める側になりたいかと思えますけど、

ちゅ、ちゅうう、ちゅ、これはあくまで性の経験なので、

ちゅる、ちゅっ、ちゅう～～……キミは射精に専念してください。

ちゅるっ、ちゅむむ、チュツ、んむむうう、チュツ。
んちゅるる、ちゅっ、チュツ、ウッフ、いまの……少し突き放す言葉だったでしょうか？
ちゅる、チュツ、ズズツ、ちゅ、ちゅう、チュツ。
キミは今後もし、自分のしたいことをしたいのなら、
チュルルル、チュツ、ちゅうう～～ツ、率先して、セックス実習に挑むといいでしょうね。
ちゅる、ちゅんん、ちゅるツ、ちゅ。

（主人公「その時は、揉んでいいんですか？」）

ちゅ、はい、その時なら揉んでいいですよ。
ちゅる、ちゅんん、チュツ、肩こりに影響ある乳なので、ちゅる、チュツ、どうぞ私の代わりに支えられるよう、頑張ってください。

ちゅ、ズズツ、ちゅる、ちゅ、ちゅるるる、チュツ。
んうう～～……んんむ、ちゅる、チュツ、んむむ、チュツツ！

ちゅるる、ちゅ、このくらいでは、射精しないみたいですネ。
ちゅ、ちゅくう、チュツ……少し力を込めてみますネ。

このくらいで……どうでしょう？
ウッフ……乾燥した状態で激しく擦ると、皮が傷んでしまうと聞いていたのですが……キミのおちんぼは濡れ汁が多くて助かります。

ちゅう～～～……んむうう、チュパツ！ チュパツ！
ちゅうう、チュツ、んむんん、チュツ、ちゅ……ツ！

（主人公「もう少し、て、手加減を……ツツ」）

ちゅううう、ちゅ、あら？ 激しすぎる？
ちゅう、チュツ、でも恋人の前でそんな弱音吐いたら、せつかくのテンション下がっちゃいますよ？
ちゅう～～～～～～ツ！

はあ……。
ふう、ふう……ん……。
弱音を吐くよりも……おちんぼに集中してください？
もっともっと相手を考えて……、

相手を思っておちんぼムラムラと、イライラとしてください。

心の中でならナニを考えたっていいんですよ？

この女……ムカつくからバックでぶち犯してやりたい……とか。

畏まった口調がムカつくからその口にチンポねじ込んで教育してやりたい……とか。

乱暴でも被虐的でも……思うだけは自由。

誰かを傷つけないなら性癖には嘘つかず……興奮に還元してください。

(主人公「……」)

ウフフ……ナニを考え始めたんだろう。

聞かないであげますね。

ただ、

おちんぼはみなぎってきましたね。

射精はいつでも歓迎しますよ♥

ウフフ……どこで受け止めましょうか？

顔にしましょうか？

さあ……んう……………顔にかけてください。

私、スツピンなのでかけられても問題ないですよ。

来てください。

んう……ザー汁……よこしなさい……ツ♥

(ぶっかけ射精)

ンう……ツツ！

はあ、はあ……ああ……元気ですね……♥

んう、ん……ふう……んう……。

メモ、メモ……。

ん、と……。

精液の感触を……書き起こしておきます。

んう……この興奮を、今後も維持できるのかを……検証したいので。

これが童貞の初期衝動にならないように、

興奮はしっかりと維持してくださいね。
ではまた明日、ここに来てくださいね。

=====

●トラック2:2日目

●背景:生徒会室(夕方)

(主人公、椅子に座っている)

さて、本日のセックス実習を始めましょうか。

昨日メモを取って私なりのメニューを考えてきましたので、
一週間、セックスを楽しみましょう。
まずは……おちんぽとのご対面です。

ん？

スンスン。

昨夜、シコってきましたか？

ウッフ、匂いでバレバレですよ。射精した後にすぐパンツを穿くから、カウパー汁がパンツ
について匂いが滲んだのでは？

でも、私には汚れなど関係ありません。

覚えておきなさい。我が校の生徒会長は……どんなおちんぽも舐めるんです。

(舐めフェラ開始)

れろれろれろ……ちゅるる、ちゅ。

ちゅんん、ちゅ、れろれろ……ちゅう、ちゅ……んむん、ちゅ……れろ、れろ。

チュツ、ちゅ……んんん、チュツ、ちゅ。

どうですか？ 舐められた感想は。

れろ……ぺろぺろぺろ……んむう、ちゅ……ツ。

れろれろッ、ちゅ、男の子は夢のフェラだと思うけど……れろれろっ、ちゅ、チュツ。

誰もがおちんぽを舐める女の子じゃないのは理解してくださいね。

ちゅる、ちゅ……んんむ、チュツ、ちゅ。

強要もいけない……ちゅる、ちゅ、あくまでも、恋人に、舐める意思を持ってもらってから。

ちゅうう、チュツ……んぷんん、ちゅる、ちゅんん、ちゅ……れろ、れろ……ツ。

ちゅう～～……んんくん、チュツ……れろっ、んんん、チュツ！

れろれろっ、ちゅう、ちゅん、チュツ、れろ、れろ。

(主人公「で、出そう……ツ」)

れろッ、ちゅ、ちゅ、ん？ もう射精？

ちゅ、ちゅ、昨日の方がまだ長持ちしたと思うけど……れろれろれろッ、ちゅう、ちゅ。

出したいならいいですよ？

れろッ、ちゅう～～、ちゅッ、んん、ちゅ、いいですよ。

顔にぶっかけてください。

れろれろれろ……ちゅうう、チュツ、んん、チュツ。

それでも、顔がいいと自負してるんですよ。

れろッ、ちゅ、チュツ、その顔に二日連続でぶっかけるのは、ちゅう、ちゅ、れろ、れろ、男の子冥利でしょう？

れろれろっ、ちゅう、ちゅ、さあ、おいで♥

れろッ、ちゅう、ちゅ、ザー汁をちょうだい……♥

(ぶっかけ射精)

ンンン……ッ！

んぷっ、ん……んう、んン……ッ！ んぷ、ん、んう……かけてもらっちゃった。

ふう……んう、ん……。

ふう……舐めるのはここまで。

次は啜えるプレイを体験しましょうか？

綺麗にするついでに……亀頭から竿まで、しっかりとこの口で……頬張ってあげます。

見ててくださいね……会長が童貞おちんぽを啜える顔。

ちゅるちゅるちゅるるる……ッ。

んぷうううう、ヂュツ……んむむ、ヂュツ、ずず……ヂュツ。

ふうう、んくんちゅ、ちゅ……これが卑猥な方のフェラ。

ちゅるるッ、ちゅうう、ズズッ。

ふはあ。

啞える女の子は、フェラをする女の子よりも稀少な存在。
だからこそ事前に体験し……おちんぽをオトナにしていく。

ちゅうるる、ずずずうう、チュッ、チュッ。

チュチュチュッ、んむうんん、ちゅる、チュッ、ずずずッ！

タマの中身は、ちゅるるるる、チュッ、ちゃんと竿の中へ引き上げましょう。

ちゅる、ちゅるるるる……ッ、ズズッ、チュッ。

私が……ちゅる、チュッ、しっかりと吸いあげてあげますので。

ちゅる、ちゅっ、ズズズッ、ちゅ……んぷうう、チュッ。

ふう……んん、ちゅる、チュッ、んん、ちゅ、んくん、ちゅる、チュッ。

ふう……ふうんん、ちゅる、ちゅ……ツッ！

(主人公「出ちゃいます……ッ」)

ちゅうう、ちゅ、もう？

ちゅる、ちゅ、ウフフ……さすがに刺激が強いですか？

ちゅる、ちゅ、でも、ちゅる、ちゅ……んむう、ちゅ……れろれろ、ちゅ、少し間ってください。

ちゅるる、ちゅ……ッ。

一気に、責めてあげます。

ちゅぶぶ～～ッ！ チュッ！ チュッ、チュッ！

ちゅるちゅるちゅるッ！ ちゅぶぶぶぶぶぶッ！

ちゅううううッ、ちゅッ！

ちゅるっ、ちゅんうう、チュッ！ チュッ！

ふう、んううう、ちゅ、ちゅうッ！

出すならッ、ちゅるるる、ちゅるるるるッ、ずちゅるるるッ！

口の中へ♥

ちゅるる！ ちゅ、ちゅう、ちゅるるるッ！

んむうんううッ！ ぢゅ、ぢゅるるッ！
ぢゅぶぶびびびびッ！

(主人公「で、出るッ！」)

ぢゅぶぶう～～ッ！
さあ、どうぞ。
ぢゅる、チュッ！ んむううう、チュッ！
口の中へ……っ、中出ししてくださいッ。
ぢゅぶう～～～～～～～～～～～～～～～～ッッ！

(口内射精)

んぷうッ！ ンッ、んううう……ッ！
けほッ！ ん、んうう、ん……んッ……ふう、ふう……ッ！
二度目でも、大量です……♥

ぷひゅ……。
ふう、ふう……んん、ん……っ。
飲みます……見ていてください。

ごくうんッ、ごく……ごく……んぷ、ん、ん、んうう……ッ。
ぷはああ！
はああ……はあ……どうでしょう？
すぐに2回出すなんて……今日は刺激が強かったですかね。
これはしっかりと快感を体に教えて、男の子としての尊厳を持ってもらわなくちゃいけないね。
また明日、来てください。

=====

●トラック3:3日目

●背景:教室(夕方)

(主人公、教室で帰り支度中)

(亜紗、廊下から声をかける)

こんにちは。

帰る準備？ 帰る前に生徒会室に来るよう伝えたはずですが？

(主人公「でも……さすがに疲れて……」)

疲れた？ ああ……さすがに連続で射精しましたからね。

それで休みが欲しくなったんですか？

いけませんよ？

しばらくのあいだは私の言う通りに従ってくれないと。

疲れたから逃げるなんていけません。

それにちゃんと続けた方がキミにも利益がある。

床に寝てください。

今日は、膣で子作りを教えます。

(主人公「こ、ここで！？」)

ええ。ここで、です。

人目は気にしないでいいかと。

セックス実習は……男女ともに同時進行で済ませてることですから。

床で申し訳ないですけど寝転がってください。

生徒会室にマットを用意していたのですが、逃げようとしたバツです。床に寝て、童貞を捨ててもらいます。

(少し間を空けてから寝転がる)

その意気ですよ。

手早く済ませましょう。

ちなみに私——

かなりイキやすいので、迷惑かけたらごめんなさいね。

さて、ビンビンみたいですし——

(亜紗、主人公に跨がる)

入れてしましましょう。

ちなみにゴムはいりません。

少子化対策のためのですから、生挿入の喜びを知っていただかなくちゃ。

いきますよ？

ふう……んう……、

はあああああ……っ♥

(根元まで挿入)

んくツツツ♥

あっ、はあ、はあ……ツ、ウフフ……童貞卒業、おめでとう。

んう、ん……、初めての膣はどうですか……？

んん、ん……恐らく……聞いてたよりはって、感触じゃないですか？ ウフフ。

んう、ん、みんなそう言います。

ん……ふう、ん……手よりはきつくはないですからね……んう、ただ慣れれば一番気持ちいいと思いますし……んん、なにより、優越感が最高に気持ちいいのが、セックスです。

ふううう、ん……、

いきますよ？

おおおお……ツ、んうう、お、お……ツ。

ふうう、ん……っ、ああ、んん、ンツ、言うのが遅れましたが、お、おツ、

私……喘ぎ声、下品なので……おふツ、お、お……ツ、慣れてくださいね。

んんう……おおおツ、んん、おツ、お……ツ。

どんな相手の性癖、特徴も受け入れて、お、おおおツ、ん、んうう、んツ、

でないと、おおお、ンふ、んう、ん、プレイ中に萎えるなんて、紳士らしからぬ愚行、おちんぼが勝手にしちやいますから。

ふうう……んん、おふツ、んん、ん……ツ。

おおお……んん、んっ、ふう、ふう……おツつお……ツ。

ん、ん……重くはないですか？

んん、ふううう、おツ、ん、んう……ふう、ふう……っ、キンタマ、苦しかったら教えてkうださいね。

んふうう、ん、お、おお……ツ。

ふうう……んんく、ん……ふうう……お、おおツ、ん、んう……ツ。

気持ち、い……おおツ、んん、ん……ツツ。

あッ、ごめんなさい……ツ。

私……んううう……もう……果てそうです……ツ！

(亜紗のみ絶頂)

ンうううう……ツ！

おッ、おお……ツ、おお……ふう、ふう……ツツ！

言った通りでしょう……？

んうう、お、おお……ツ、ただ、これはキミのおちんぽが立派な証拠……。

キミはいま、おおお、んっ……初めて、おちんぽでイカせたんですよ……っ。

はあッ、んう……そして――

おおおお……ツ！

んうう～ツ、お、おお……ツ♥

ふう！ ふう！ んうううツ、おおッ！

私ばかり感じてても仕方ないんです……ツ。

んお、ツ、おふツ、んん、んツ、キミも、んん、感じて？

はあッ、はあッ……んん、ンツ、おおツ、ん、ンツ♥

おおツ、おツ、ん、ンツツツ♥

教室で、おッ、おお、ンツ！ おちんぽとおまんこ擦り合わせるなんて、

おおおおツ、んん、んツツ！ 興奮する要素しかないと思いますが……ツ。

おおツツ！ 私の子宮をツ、ンふっ、おっ、おツ♥

もっと、んうう、ンツ、おお、オツ♥

はあ、はあッ、んう……ツ、もっと、感じさせます……ツ♥

ンう～～～～～ツツ！

オオオオオツ♥ すごいくるすごい来るんおおおおツ♥

オオオツ！ そこおツ、お、おおおおおツ♥

ふう、ふう、んううう、お、おおおツツ♥
ふう、ふう、んん、んふう、お、おおおツツ♥

(主人公「で、出る……ツ！」)

んう～～ツ！ ですか？ ええっ、いいですよツ！
中出しで、仕上げましょう……ツ♥
おおほおおツ♥ んう～～……おおおツツ♥

(主人公「いいんですか！？」)

おおツ！ いいんですツ♥
おおツ♥ おほツ、おおおツ、子作り体験ですから……ツツ♥
来てええ……ツ♥
んう～～～～……おおおツ♥

イクイクイクイクイク……ツ♥
おお～～～～～～ツツ♥

(同時絶頂(中出し1回目))

おほおおおおおおおツツ♥
ンう～～……んううう、お、オツツ♥
来てる来てる来てるうううう……ツツ♥

おふうう、オツ、おツ♥
はあ……はああつ、お、おおお……ツ♥

んう……んん、ん……これ、来そう……ツ。
見ててください……。
一旦……おちんぼ抜きます……ツ！

オオオオオツ——

(潮吹き)

ンう～～～～～～ツツ！

おおおおおおッ！
オッ、おおおおッ！
はあっ、はあ……ッ、き、気持ちよすぎて、はあ、はあ……ッ、
暴走しすぎましたね……はあ、はあ……。

んう……ん……。
キス、いいですか……？
はあっ、はあ……。

(亜紗からキス)

んちゅうう、チュツ……んぷ、チュツ、ちゅうう……。
はああ……。
んうう、んく、ん……どうでしたか？
ふう……んう、今日は初めてだったので、ここまでにしましょう。

あ、制服についた私の潮は……あとでクリーニング代、請求しておいてください。

(主人公「そんなの大丈夫ですよ……」)

んう、いいんですか？
ふう……んく、ん……では、お言葉に甘えて。
はあ……。

気持ちよかったです……♥
キミは、いいセックスのできるおちんぼを持ってますね♥
では、また明日……愉しみにしてます。

=====

●トラック4:4日目

●背景:男子トイレ(日中)

(主人公、男子トイレに入る)
(小便器の前で立ち止まる)

(遅れて亜紗が入ってくる)

待って。おしっこはしないで。
今日のセックス実習、しましょうか。

(主人公「こ、ここ男子トイレですよ！」)

はい？ 男子トイレですがなにか？
私は明確にいやらしい気持ちを持って迫ってるのでとかく問題はありませんよ？
さ、おちんぼ丸出しなんですしそのままこちらへ。

座ってください？
一応、ズボンは脱ぎましょうか。
ザー汁がかかると困りますからね。
ウフフ……最高ですね。

スンスンスン。
雄の威厳が……おちんぽから漂ってきます。
その威厳を、雌にわからせましょう。
乳越しに♥
ウフフ……初めて見せましたね。私のIカップのバストを、乳首まで見られるのは珍しいですよ。
今日はこのおっぱいで――

(谷間に挟む)

んふう……んう……挟んでいきますね……♥

こうして、シコ、シコ、シコ、シコ……。
ふう……んんく、んう、ん……乳で責めて、キンタマの中身を押上げる……。
んう、ですが……不思議ですね。

んう……女の子の乳を見ても……おちんぽは血だまりを溜めたようなビンビンにならないですね……？
ふううう、んく、ん、んう……ン……ウフフ。
いくら柔らかい乳のナカでも……連日の射精は応えているみたいですね。

んんん、ん、んうう、ふうう……んく、ん、んう……ふう、ん、ん……。

ですが、しっかり感じてもらいますよ？

明日は土曜日です……んん、んく、ん、今日を堪えて、んく、ん、んう、
しっかりと溜めに溜めたもの……吐き出してください。

ふうう、ん、んう……ん、ん……。

とはいえ……んん、んっ、やはり、おまんこを知ったあとでは不満ですかね？

ペースくらいは——

あげていきましょうか……♥

ふうう、んく、んうう、ん……ツ。

ふう、ん、ん……っ、んん、ん……っ。

ふうう、ん、んう……どうですか？

いいんですよ？ ぶっかけても。

んん、んツ……んう、ん、中出しも魅力的ですが……ん、んっ、
ぶっかけもそそるものがあると思いませんか？

んう、んっ、ん……ふう……ん、ん……ツ。

ふふ、んん、んく、ン……んう、ん……私は……ぶっかけ大歓迎です。

ん、んう……学園の会長の顔に……自分のムレムレのザー汁をぶっかける……、

ふうううう、んっ……ムラツときませんか？

はあっ、はあ……ん、んう。

ウッフ、童貞を捨てたって……それはあくまで挿入を経験しただけの話。

私にとっては、んん、んう、童貞卒業は一日にしてならず……女の子を満足させられるよう
になって初めて、童貞を卒業するんですよ。

ここで興奮しなければ、んん、んう、ン、ツ、キミは童貞のまま。

んん、んく、ん……私で卒業したなんて言わせませんよ？ ウッフ。

(主人公「む、ムラムラはしてきました」)

んう……ん？ ふふ、そうですね。

ムラムラしてきてるのは伝わってます。

ん、くん、ん……ふうう……んく、ん……んう……。

男の子は明確にエロい言葉に弱いですね。

んう……ふう、ん、ん、想像を刺激されて、悶々としましたか？
んん、んう、ん、ウフフ……頭の中でどんな童貞妄想を展開しているのかな……、
んく、ん……んう……私はキミの脳内を想像すると、ムラムラします……♥
そのムラムラを――

乳に込めていきます……っ♥
んう、んん、ん、ふうう、んく、ん……んうう、んツ。
ふうう、ん、んう……ほら、パイズリでもちゃんと興奮してください？
んう、ん……出さなきゃダメですよ？
んう、んく、んうう……んん、ん……ふう、ふうう……ツ。

(主人公「で、出る……ツ」)

出ます？
出ます？
はい、ぶっかけてください♥
ふう、ふうう、んん、んツ、さっき男の子に告られてきたイイ女の顔ですよ？
キミのザー汁で、んう、んツ、子種汁で、私の顔面、塗りたくってください♥

ああああ……ツ♥
出せ出せ出せ……ツ、んううう、はあ、はあ……ツ、出しなさい……ツツ♥

(パイズリにてぶっかけ射精)

んううう……ツ！

んく……ん、うう……ん……ツ！
ふう、ふう……んん、ん……たくさん、出ましたね……♥
ふうう……んんく、ん、んう……はあ、はあ……ん、ん……。

はあ……♥
なんとか射精できましたね……パイズリじゃ物足りないのかとひやひやしました。
これは射精してくれたお礼です。

(亜紗、お掃除フェラ)

んむううッ、ちゅるちゅるちゅるッ！
ズズズズッ、チュッ、ちゅるるッ、チュッ！
ちゅぶう~~~~~ッ！

ふはあ！
はい……綺麗にしましたよ？
あら？

今日はここまでです。
その唾液まみれのおちんぼのまま授業を受けてくださいね。

●トラック5:5日目

●背景:リビング(日中)

(主人公、リビングでくつろいでいる)
(少し遅れてスマホをテーブルに置く)

●背景:廊下(日中)

(廊下を歩く)

●背景:玄関(日中)

こんにちは。
休日に押しかけてごめんなさい。
今日も始めませんか？
ご両親がいらっしゃるなら――

(主人公「いませんが……」)

いない？ なら都合いいですね。
家に上げてもらえますか？

(主人公「きょ、今日は勘弁してくださいよ……」)

いえいえ。勘弁してくださいなんて、無理な相談です。
一週間だけなんですから。
あと三日頑張りましょう。
ということで……上げてくれますよね？

●背景:主人公の部屋(日中)

(主人公、全裸で腕を後ろで縛られている)
(主人公はベッドに座っていて亜紗は跨がっている)

ふう~~~~~……。
抵抗していたわりには、あっさりと全裸になりましたね。
しかも、後ろで手まで縛られてくれて……じつにやりやすい。
この状態でキミは今日……連続絶頂を経験してもらいます。

私が持参したこのオナホといま、キミの乳首についているローターで。
さっそくですが――

責めていきましょう。
ウフフ……乳首の気持ちよさを楽しんでください。
私はそのあいだに――

(オナホ挿入)

このローションたっぷりのオナホで、
搾ってあげますね。
今日は早漏でも大丈夫ですよ？
連続射精が目的ですから。
そのかわり――

(耳舐め開始)

れりゅれりゅれりゅッ、ちゅむうう、チュッ！
過剰に責めていきますからね。
ちゅむ、ちゅ……んんむ、ちゅる、ちゅ……んぷんぷッ、チュッ。

たくさんの快感と女の子の味を覚えて……ちゅうう、チュツ、一人前の雄になってください。ちゅう、チュツ、ちゅる、チュツ、そして卒業した時に、んむ、ちゅる、ちゅ、きちんとした恋愛の末に中出しできるように、ちゅう、ちゅ、精進願います。

ちゅる、ちゅんむ、チュツ、チュツ。

手始めに、私に種付けしてもいいんですよ？

ちゅる、チュ、チュツ、ちゅ、本気で孕ませる覚悟で、ちゅうう、チュツ、私へ感情を持ってもらっても構いません。

ちゅう、チュツ、ちゅる、チュツ、キミが、一年生の童貞ばかり食べてる私を、愛せるかどうか問題ですけどね。ウフフ。

ちゅんん、ちゅる、ちゅ……ツ。

あら？ もう震えてませんか？

ちゅうん、チュツ……ちゅる、ちゅ、んん、ちゅ、早いですね、おちんぽ。

ちゅる……んん、チュツ、昨日は谷間に出したのに……渋々付き合ってるだけと振る舞ってるのに……ちゅうう、ちゅ、おちんぽはいまだ敏感。

ちゅる、チュツ、んん、ちゅ。

でも、問題ないので……射精しちゃってください。

さあ……出せ出せ出せ♥

ちゅるるる、チュツ、んんん、くちゅ、チュ、んん、ちゅるツ、ちゅツツ。

種付けしたいでしょう？

子宮に出したいでしょう？

その雄の本能を……オナホおまんこめがけてぶちまけてください♥

イケ……イケ……ツ！

(オナホ内射精(1回目))

ん……っ。

振動しちゃいましたね……。

いま、イキました？

ああ、シコシコは続けますよ？

はああああああ。

ちゃんとフル勃起は続いていますか？

一度の射精で萎えちゃったらつまらない男性になってしまいます。

ウフフ……早漏おちんぽで一回だけだったら……キミだけが満足するセックスになる。そんなおちんぽで結婚なんて無理ですよ。

(耳舐め開始)

んむううう、チュツ、んんちゅる、ちゅ……れろれろれろッ。

んくう、ちゅ……んん、ぷちゅ、チュツ……れろッ、ちゅうう、チュツ。

れりゅれりゅッ、んぷぷ、ちゅ……んんん、チュツッ。

ウフフ……かなりビクビクしてますね？

ちゅる、ちゅ、んん、チュツ、ちゅ……そんな震えて、保ちそうですか？

ちゅう、ちゅる、ちゅ、乳首もかなり反応して……ちゅうう、チュツ、んぷぷぷ、ちゅる、チュツ、雑魚イキしそうな雰囲気です。

ちゅる、ちゅうう、ちゅ……んぷううう、チュツ。

チュツ……ズズズッ、んん、チュツ。

(主人公「もう我慢できない……ッ」)

我慢、無理？

ちゅう、ちゅ、ううん、もうちょっとだけ我慢……♥

れろれろッ、ちゅう、チュツ、んん、ちゅ、いま射精したら三回目を続けますよ？

ちゅる、ちゅううちゅ、んむ、ちゅ、んん、ちゅく、ちゅ……んん、れろれろッ、ちゅうちゅん、ちゅう……。

ふうう、ふうんん、ちゅ……チュツ。

(主人公「もう無理いいい……ツツ」)

ちゅう、ちゅ、仕方ないですね……。

まだ童貞を脱却できないみたいなので……いいですよ？

そのザー汁がたぷたぷに溜まったドスケベオナホールの中に……、大量中出ししてください……♥

さあ……イケイケイケ……ッ♥

いまイカなきゃシコシコを継続します♥
おちんぽイケ……ツツ♥

(オナホ内射精(2回目))

んう……っ！
あっ……伝わってきました……♥

ウフフ……かろうじて、2回連続の射精……できましたね。
私としてはもっと耐えて……、
私までおまんこがイライラするようなプレイになることを想定していましたけど……、
キミにはまだ早かった。

(亜紗からキス)

チュツ……んんん、ちゅる、ちゅっ。
明日もまた来ますよ。
今日は楽しかったですね。

=====

●トラック6:6日目

●背景:ラブホテル(日中)

(主人公と亜紗全裸で向かい合っている)

ラブホテルは初めてですか？

(主人公「い、いいんですか？ こんなところ……」)

ええ、私達で入るのは問題ないですよ。
はたから見ればカップルに見えたでしょうし。
今日のご両親がおうちに居たので仕方なかったですね。ちゃんとお挨拶してお出かけする
と伝えたので、多少遅くなっても大丈夫でしょう。

それはそうと、私の全裸は初めて見せましたね。
どうですか？

(主人公「綺麗ですよ」)

ウッフ、褒めてくれてありがとうございます。
その綺麗な体を今日は汚してください。

(亜紗、座った状態から四つん這いに移動)

今日は私を犯す日。
より強い快楽との遭遇……それを経験することで早漏化を防ぎましょう。

アナルに入れてください。
さっきローション塗っておいたので、スツと入るはずですよ？

(主人公「い、痛くないんですか？」)

ええ、痛くないと思います。
その代わり……私を徹底的に使ってください。

(主人公、座った状態からバックの体勢に)

おまんこはダメですよ？
アナルに……♥
おおッ！ そ、そおおお……ツツ♥

(アナル挿入完了)
(挿入と同時に絶頂する)

ンううッ！
おほおお……んく、ん……あっという間に、達してしまいました……。
はぁっ、はぁっ……アナルからおまんこを圧迫される心地が……思いのほか気持ちよくて
……♥
はぁぁぁ……あっ♥ 突いて……♥
ガンガンと、おまんこみたいに……♥

おほおおお……ッ！
オッ、おおおッ、んう～～……ッ、おおおッ♥
上手じゃないですか……ッ！

おおッ、んうう、お、おおッ♥
しつこく求めた甲斐がありましたッ♥
この腰に、おおッ、ん、ンッ、私への不満が詰まってるッ♥
キンタマに溜まったザー汁のように詰まってますね♥

犯す時は腰を力強く掴むんですよ♥
自分の方に私を引っ張ってえッ！ それを迎え撃つようにパンッ！ パンッ！ 腰をぶち当てていくんですッ♥

おおおおお……ッ♥
気持ちい、オオホッ、お、おおおッ♥

(主人公「狭すぎる……ッ」)

はあっ、はあっ、ええ、狭すぎますよねえ♥
お尻ですから……ッ、はあ、はあっ、おまんこみたく手加減はできないようです♥
んううう、ンッ、おお、んく、ん……ッ♥

イクなら、遠慮はいりませんよ？
焼きつくすくらいにッ、おおッ、ンッ、大量のザー汁をッ、ケツおまんこにぶち込んでください♥

オオオオオオオオッ♥
んう～ッ、オオオッ、おふっ、んん、お、おおッ♥
いぐいぐいぐいぐう～～ッ♥

んう～～ッ！
私もッ、おおッ、イグッ……オオオオオオオオッ♥♥

(同時絶頂(中出し))

ンう～～～～……ッ♥

オオオオオツ♥

おふう……オツ、おおお……はあ、はあ……んく、ん……おふ、んう……ツ♥

気持ち、い……♥

とろとろになってしまうくらい……極楽が、ここに……♥

ふはあ……お、おお……んんくん、ん……。

はあ、はあ……んんく、んう、ん……。

はあつ、はあ……ツ、キスを……♥

んう……つ。

(主人公からキス)

んむううつ、チュツ……アツ、んぷ！ チュツ。

ふう……んくん、ちゆる、ちゅ……ンんううう……ツ。

はあつ、はあツ♥

もう一度……突いてくれますか？

欲しいです……♥

キミのおちんぽが……♥

ンう……ツツ！

おおおおツ！ お、おお……ツツ♥

おふうう！ ツ、んおお……お、おツツ♥

気持ちい♥ おおおツ、ん、く、んううう……ツ♥

ふう、ふうツ！ んうおおツ♥

おおおおツ♥ 気持ちい♥

おおツ、ん、んおおツツ♥

こんな気持ちいいセックスが、できるようになるなんてツ♥

おおツ、はあつ、はあツ、んうう、んツ♥

明日、最後のセックスが名残惜しくなりますねえツ♥

おおおおツ、おふうう、んく、んうう、お、おおツ♥

はあ、はあツ、んん、んく、んう……ツ♥

おおおおツ、またイクうううツ♥

ケツおまんこでイカされちゃうッ♥
雑魚イキしちゃうううううッ♥

キミも射精してください♥
孕まないケツ汚マンコはぁッ、何度だって中出しOKですよッ♥
おおおッ、おふ、お、おおおッ♥

来て来て来て……ッ♥
んう～～ッ、おおお、おッ♥
いぐッ、ンうおお～～～～～……ッ♥

(同時絶頂(中出し2回目))

ンほおおおおおおおッ！
ダメダメダメッで、出るう～～～～～ッ！

(放尿する)

んひiiiiiiiiiiッ！
おおおッ！ おふッ——オッ、おおおッ♥
ごめんなさい、おお、おしっこが漏れちゃいました……ッ♥
おおお、おふう、ん、んうう、お、おお……♥
あまりの気持ちよさに……つい……♥

おふう……んく、んう、はあ、はあ……。
お、おお……はあ、はあ……。

気持ちよかったですよ……♥
こんなに雌になれる日が来るなんて……今日の私は、完全にキミに支配されてました♥

次は明日……最後の日。
生徒会室で待ってますよ……♥

=====

●トラック7:7日目

●背景:廊下(夕方)

(主人公、廊下を歩いて生徒会室へ)

●背景:生徒会室(夕方)

あら？ 随分と早く来ましたね。
昨日まではあんなノリじゃなかったのに。

見てください？
事前に下着は脱いでおきました。
キミとの最後のセックス実習ですから、びしょ濡れになってもいいように、と。

ウフフ……おちんぼ自分で出すんですね……笑
今日はみなぎってますね。
おちんぼも、性欲も……♥

(亜紗、お尻を向けて立ちバックの体勢に)

昨日は普通のバックでケツおまんこだったので、
今日は立ちバックでおまんこをどうぞ……♥

(主人公、立ちバックの体勢に)

んく……んう……場所はもう、わかりますよね？
あぁっ、お、そう、そこ……ツツ♥

(根元まで挿入)

ンうううう……ツ！
はぁっ、はぁ……おお、おおツ、んう、いいですよ……♥
最後ですから、キミの意思で続けてください……♥

おおおツ！ おおおツ、おふ、んうう、んツ！
ふう、ふく……おおツ、気持ちいいツ、おおおツ♥
おまんこの中が、こじ開けられるようにツ、んう～～……おおツ、

心の中の鬱憤が、ごそつと引き出されるう……ツ♥
おおおツ、オふっ、ん、んううツツ♥

(主人公、胸揉み)

んうう、おツ♥ そう、そうやって……う、勝手に乳を揉んでいいんですツツ♥
今日はもう、キミがすべてですから……ツ♥

おおおツ、お、おおおつ、ただ、んう、あまり揉まれると、んう、んツ、
おまんこ狭まって、おお、オツ、すぐイカせちゃいますよ？

んううツ、お、おお……ふうふう、んん、お、おツツ♥
はあ、はあ……んんくん、おお、おおおツツ♥

おおツ、ん、ンツ、今日まで、お疲れ様でした……ツ。
おおお、んんく、んう～……お、おツ♥ たくさんの快感で、んう、ンツ、
私の方もだいぶ、ん、んっ、体が出来上がってきました……ツツ♥

おおおツ、ん、んっ、最初見た時は、んん、お、ツ、おツ、
こんなに逞しい立ちバックで、はあっ、はあ、キミにパコパコされるなんて、
想像もつきませんでした……ツ♥

はあっ、はあっ、お、おおツ♥
さあ、このまま……一気に仕上げましょう♥
おおおツ、ん、んうう、お、おおツ♥

私もナカが狭くなりすぎて、んうう、お、おおツ、
我慢できなくなるくらい、満たされてる……ツ♥

オオオオツ♥
すごいすごい……んう～～～ツ♥
おおおツ、それっ、おおツ、はあっ、はあツ、んう～～ツ♥
おおおツ、イツちゃうツ♥

(主人公「催促してください！」)

はあっ、はあっ、んう？ 催促？

ええっ、催促してあげますッ。

はあっ、はあっ、中に出してくださいッ♥

ぐちゅぐちゅどろどろでえッ、汚いオホ声まき散らすビッチのおまんこにいッ♥

着床童貞の子種汁ッ、子宮へぶち込んでくださいいッ♥

おおおお～～～ッ♥

イクイクイクイクイクッ♥

ンうふうおおおお～～～～～～～ッ♥

(同時絶頂(中出し1回目))

オオオオオオオ……ッ♥

おふう……おッ、おおおお……ッ♥

出てるッ♥ 種が、お、おおお……ッ♥

私、またも、おおッ、中出しをお♥

はあっ、はあ……んうう、お、おおお……♥

(ペニスを引き抜く)

んおおお……ッ。

ちょっと……もう少し、余韻を……。

(主人公「机に寝てください」)

へ……？

机に寝るんですか？

わかりました、けど……。

これでいいんですか？

あ……っ♥

正常位で、もう1回戦を……？

ウフフ……自ら、求めてくるなんて……♥

オオオ～～～～～ッ♥

(根元まで挿入)

んうう！ おおおツ、ふう、んく、ん……ツ。
ンほお！ おおおおツ、お、おおツ♥
すごいすごいすごい♥
頭が空っぽになるう♥ 気持ちよくてツ♥ 気持ちよすぎてえツ♥

んむう！ チュツ、んうう、チュツ、チュツ！
ふう、ふうん、チュツ、おお、チュツ、ちゅくうう、んぽう、ちゅ……ツ！
お、おお……ふう、ふう、んん、チュツ、おおお……ツツ♥

濡れちゃう♥ おおツ、んほ、ンツ♥
ザー汁を、んう、おツ♥ マン汁で上書き、しちゃいそうです……ツ♥
おおんん、チュツ、んく、ちゅる、ちゅんん、チュツツ。
ぷちゅツ……んん、ちゅる、ンツ、ちゅつ、ちゅ……んうう～ツ、ちゅ……ツ。
おおおツ、んんむ、ちゅる、チュツ、おおツ、やばいやばいやばい……ツ♥

おおおツ！ んう、はあつ、はあ……ごめんなさい……ツ、
いいいつ、一回、おちんぽ抜いて……ツ！

んうああつ！ はあ、はあ……ツ♥
そう……ツ。

(ペニスを抜く)

おおおおお……ツ——

(潮吹き)

ンほおおんううううううツツ♥
オオオツ！ おふうう、んく、ん……し、潮、噴いちゃいました……オオオ……。
ふふふ……快感は、しっかりと相手に見せなくちゃいけませんから……♥

(ペニス挿入)

ンほおおおおおおおツツ♥
また来たまた来たツ、っおおお……ツ♥

ンふう~~~~ツツ！

んほおお！ おお、んくん、お、おおおおツツ！

はあ、はあツ、んほお！ お、おおおおツ♥

こんな気持ちいいセックスをツ、おおツ♥

こんなセックスができたらツ、子作りなんて余裕ですねえツ♥

おほおおおおお、んくん~~~~おおツ♥

はあ、はあ……んくん、お、おおツ♥

気持ちいいツ♥ んううツ、おほツ、ん、ん~~~~ツ♥

はあッ、はあッ、んうう、おお、おちんぼ気持ちいい♥

私の中から、どくどく溢れてきちゃう♥

メスのおツ♥ メスの気持ちいいツ♥

おおお~~~~ツ、んん、オツ♥ オオオオオツツ♥

ゴリゴリ来るツ♥ おちんぼがツ、おおツ、ん、ん~~~~ツ♥

私の子宮ツ、わからせにツ、んうう、おほツ、おおおツツ♥

んうう、はあッ、はあツ、お、おおおツツ♥

(主人公「中出ししていいですか？」)

んうう、んツ♥

はいい♥ 中出しいいですよ♥

来てえっ♥ キンタマの中身、空っぽになるくらい、おおおツ、オツ♥

キミのザー汁、がぶ飲みしたいです♥

ンおおおおツ♥ おおおツ♥

ああツ、イクツ♥ イクイクイク……ツ♥

おおおおおツ♥

一緒にイキましょう……ツ♥

いぐう~~~~~~~~ツツ♥

(同時絶頂(中出し2回目))

オオほおおおおお……ツツ♥

んぎゅう！ お、おおおお……ツツ♥

ふうふう、んくうんん、お、おおお……ツツ♥

種付け、おおツ、子宮を、わからせに来てるう♥ おふう、ん、んうう……ツツ♥

はあ、はあ……お、おお……これが、子作りですう♥

セックスを楽しみながらできる、最高の妊活プレイです……♥

はあ、はあ……ん、ん……ツ♥

んう……んう、キスを……♥

(亜紗からキス)

ぷちゅうう、んん、ちゅる、ちゅうちゅうちゅ……ツ。

ちゅ……んんうううう、チュツチュツ……。

ぷはああ……。

ふう、ふう……キミのセックス実習は……合格です♥

私をここまでイカせて……う、あまつさえ勃起続けるおちんぼ……、

満点といっていいでしょう……♥

よく頑張ったね♥

これからも、自分のセックスを頑張るね？

もしまた下半身で困ったことがあったら、私がいつでも全身を使って、おちんぼ搾ってあげるから♥